

その他の小売業におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	開店前の売り場で、箱ティッシュの補充をしようと、キャリアに積んでいた箱ティッシュを降ろしていた時に、バランスを崩して右膝を捻り転倒し、打撲した。	42	30~49
1	14~15	荷受場にて重厚長大物が積まれたカゴ車から重厚長大物専用台車へ商品进行し替えようと、カゴ車を移動中、コンクリート床の亀裂にカゴ車のキャスター部分が引っ掛かり、バランスを崩したカゴ車が自身側に倒れて右足と頭部を負傷した。	68	—
1	10~11	店内水産厨房にて、切り身用まな板で包丁を使いブリのアラ処理をしていた際、誤って左手親指先を包丁で切り受傷した。	57	50~99
1	16~17	厨房内にて、冷蔵庫に果物を戻し、自身の作業場所に戻る際、置いてあった掃除用具（ほうき）につまずき転倒し、体の右側から倒れ、右肘を床に打ち負傷した。	70	—
1	16~17	医院事業所厨房内にて、やかんに入った熱いお茶を両手に持ったまま、靴をスリッパに替えようとした時、ズボンの裾を踏んでしまい、転倒して熱いお茶がかかり、右腕・右手首・額を火傷した。	68	—
1	9~10	開店準備の作業を行う際、売場にかけていたネットを外す作業を行っているとき、外したネットの上で足が滑ってしまい、左足で体を支えようと踏んばった際に左膝を捻ってしまい負傷した。その日はそのまま勤務したが、足に違和感を覚えた。	65	10~29
2	12~13	職員駐車場に歩道との境に設置されているロープをまたごうとしてロープが足に引っかかり駐車場側に倒れた時に、身をかばった右手の手首を骨折した。	53	50~99
		休憩に入るために職場から休憩室（食堂）に向かう時に、飲食コーナー端に置い		10~

2	15~16	てある子供用の椅子に躓き転倒し、左足のひざを床に強打した。	64	29
2	16~17	勤務先の作業場で掃き掃除をしている時、フライヤー目のラックに足が引っ掛かり、作業台の脚に左膝を強打してしまった。	26	500 ~ 999
2	21~22	店舗内でクローズケースを清掃中に、ガラスの縁が鋭利になっているのに気付かず、ふき上げてしまい、右手の平親指下に切り傷を負った。	22	—
2	16~17	店内作業場で洗い終わったグラスを拭いている時に手を滑らせ、グラスが落下した。とっさに拾おうと手を伸ばしたが、グラスは作業台の角に当たり、真っ二つに割れており、割れたグラスを握る形になってしまった。これにより、右手のひらに切創を負った。	28	10~ 29
2	13~14	厨房で洗浄中、番重（下膳回収のプラスチックケース）を洗うため洗浄機に入れようとした時に番重が滑り落ち右足の甲に落下した。	49	1~9
2	10~11	売場において、2名体制でシングルハンガーの高さ調節を実施しようとしたところ、商品がかかったままで重たく動かなかったため、応援を呼ぼうと手を離れた時に誤って上段と中段の鉄部分の間に右示指の付け根を挟んでしまい負傷した。	19	30~ 49
2	14~15	樹林地内で、伐採作業中に、チルホールで枝を引っ張りながら作業をしていた。枝がほぼ切れてチルホールのワイヤーが緩んだところへ、枝が落下し、緩んでいたワイヤーが再び張ったため、チルホール本体が跳ねて、左目上にあたり裂傷した。	24	10~ 29
2	17~18	空のパレットに乗ろうとした際に、足を踏み外し、右足首を捻ってしまい負傷した。	40	100 ~ 299
2	7~8	スライサーを使用し生野菜の切り込みを行っていた。その際、右手親指をえぐるように切ってしまった。	18	1~9
2	15~16	製造現場において、掛軸用生地を裁断する作業中に誤って、カッターで左手人差し指を裂傷した。	45	10~ 29
				100

2	14~15	店舗フードコート調理場において湯を沸かして隣の調理台に移し替える時に手が滑り右腹部から右足に湯がかかり火傷し、当日診察を受けた。	52	~ 299
2	3~4	検品の準備でパンの台車を用意していたところ、POPスタンドが台車の付近にあり、顔を下げた後POPスタンドの事を忘れて顔を上げた時、左目にPOPスタンドの先が入って目を負傷した。	66	50~ 99
3	15~16	まな板洗浄中に誤ってまな板を自身の右足小指に落とし受傷した。	50	~ 499
3	13~14	売場にて、ブロックの積み込み作業中、濡れた木パレットに足を掛けたところ、滑って右足首を捻った。	39	1~9
3	12~13	当事業場内バックルームにおいて、コンベクション用鉄板の洗浄中、右手が鉄板の縁で擦れた際、右手拇指爪の右側を切創した。	52	30~ 49
3	9~10	売場で冷蔵ケースの温度チェックをしたあと作業場へ戻ってくる途中、売場とバックヤードの間のスイングドア付近において、折り畳んで通路わきに置いてあったグリーンマットにつまずいて転倒し、受け身を取れずに左半身を床に強打した。閉店前準備では頻りに台車が往来するため、マットが汚れないように畳んであった。	67	30~ 49
3	23~24	店内にて日配食品売り場より撤去作業中、社内の什器につまずき倒れ、左足膝関節皿骨折、右手首捻挫を負った。	61	10~ 29
3	13~14	レジにてお客様がカートを押してレジに来たため、すぐそばに行きカートから買い物かごを降ろし、後ずさりして所定の位置に戻ろうとした際、お客様のリサイクルバッグが床に落ちている事に気付かずバッグの上で滑り、尻もちをつくように倒れた。その際、咄嗟に左手を床についた時に左手首を負傷した。	58	30~ 49
3	12~13	有料老人ホーム1F配膳室で、入居人の昼食配膳前の昼食中、お茶をつぎに立ち、座ったところ椅子が壊れ、床に尻もちをついて尾てい骨を骨折した。	69	50~ 99
4	12~	売場において作業中、用土を補充後、2枚に重なっていた空のパレット(110×110cm重量約20kg)1枚を持ち上げて移動させようとしたところ、手が	23	50~

	13	滑って左足の上に落とし、左足親指を負傷した。		99
4	10～ 11	レジ精算機のカゴ置き台の間から抜けようとしたところ、台に足をぶつけて右膝を強打した。	22	100～ 299
4	9～ 10	構内にて空パレットをトラックの荷台に積む際、狭いため手で積もうと思いフォークリフトを止めて、手で積んだ時に手が滑り、足の上にパレットが落下した。	69	30～ 49
4	10～ 11	ホテルパンを持って作業台へ移動していたとき、厨房内パイプに気がつかず躓き転倒し、持っていたホテルパンで左ひじを切った。	60	50～ 99
4	10～ 11	段ボール古紙の回収作業中、段ボールが乗っていたプラスチック製のパレット（縦横100cm、高さ約15cm、重さ20kg）を、段ボール回収後に床に重ねて置き、二つ目のパレットを乗せる際に誤って30cmの高さから右足親指に落下させ、右足親指を骨折した。	30	1～9
4	20～ 21	ブティック内にて接客中に、同僚が引いたイスに足の小指を踏まれて右足小指を骨折し、痛みでうずくまってしまった。	46	1000～ 9999
4	17～ 18	夕方の清掃作業中、包丁を洗いふき取る際に誤って左手示指が包丁の刃に当たり切創し、血が止まらず、11針縫合した。	47	50～ 99
4	9～ 10	水産部作業場にて刃渡り24cmの包丁で鯛を3枚おろし後、包丁をまな板に置き、他の包丁刃渡り18cmに持ちかえようとした際、置いてある包丁が落下し右足親指の付根から足首に向かい、5.5cmのところ当たり、幅5mm、深さ2mmを切ってしまった。	35	100～ 299
4	12～ 13	本社配送センター内の惣菜部の厨房内において床掃除作業中に、濡れた路面を歩いていた際に転び、膝を強く地面にぶつけて膝の皿を骨折した。	66	100～ 299
4	14～ 15	パン売場にてパンの商品陳列中、床に置いた2枚重なった空のパン箱に右足が引っかかり、前向きに転倒し、右足の甲の部分を骨折した。	51	50～ 99

4	11～ 12	商品準備を行う為バックヤード備品置場より平台（ワゴン）を取り出す作業を行っていた際、向きを変えようとした時に手を滑らせ、右足部分に平台が落下し、右第1趾基節骨骨折した。	26	50～ 99
4	8～9	食堂搬入口にて商品整理と取り出し中、ケースが落下しそうになり、食い止めようとして手首を捻った。	45	50～ 99
5	12～ 13	ポットにお茶を入れ所定の場所に運ぶ際、底が抜けて熱湯がかかった。	62	1～9
5	15～ 16	畜産作業室内において、まな板を洗っていた際に手を滑らせてしまい、右手中指を挟んだ。	60	50～ 99
5	20～ 21	調理場のシンクで洗い物をしていた時、上部棚にあったまな板4枚が倒れ、シンクのふちに左手の中指がまな板と挟まれた。	68	10～ 29
5	8～9	店舗倉庫内でパレット納品一括補充後、パレットを戻す作業中にパレット（110cm×110cm×15cm、重さ15kg）を重ねて積み上げようと持ち上げて置こうとしたところ、誤って手を滑らせ左足の親指に落下させてしまった。	40	50～ 99
5	10～ 11	荷捌室の入荷口付近で、入荷品を冷凍・冷蔵庫に収納した後、台車を荷捌室の定位置に置き、作業場に戻ろうと振り向いた時、脇にあった別の台車に左足を引っ掛けバランスを崩し、顔から前方に転倒した。	42	50～ 99
5	18～ 19	売場内にて接客後に椅子を戻そうとしたところ、バランスを崩して椅子が右足に倒れてきた。	34	10～ 29
5	15～ 16	園芸用土の在庫置場にて、商品の品出しを行う為在庫の上ののっていた木製パレットを手で下そうと作業中、手を滑らせてパレットを左足つま先へ落としてしまった。手袋は着用していたが、安全靴を履いておらず、左足親指を骨折してしまった。	26	30～ 49
5	11～ 12	外レジ前にて植物の水やりを行っている途中、レジにて呼ばれたため移動しようとした際に、什器（植物を入れるカゴ）がはみ出して置いてあり、それに足を取られて転倒し、左手をついて負傷した。	59	30～ 49
		レジカウンター内にて、清掃作業からレジ接客へ移動中、清掃用具（箒）に足を		

5	11～ 12	取られ転倒したものである。箒を立て掛けていたが、本人の方へ倒れ足を取られた。倒れた時にカウンターのテーブルに手をついたがそのまま転倒し、右肩を強打した。	49	10～ 29
5	5～6	勤務中、雑誌の品出し検品や、柄の短いホウキで掃き掃除など無理な姿勢で40分位続けて作業をしていたら、急に腰に痛みが発生して、腰から腕に掛けて、激痛が走った。	40	50～ 99
5	21～ 22	店内7F売り場にて商品什器（平台）を移動中、重ねて運んでいた平台が崩れ、上下の棚板に右手親指を挟んだ。	51	50～ 99
5	15～ 16	終業後、厨房出入口を出て校門へ向かう際、サンダルで砂利道を走った為、バランスを崩し右足首を外側に挫いた。	56	1～9
5	15～ 16	調理センター野菜処理室において、重さ5.5kgのまな板をシンクで洗浄し、シンクの縁に置いて布巾で拭く作業中に、まな板がシンクの縁から滑ってしまい、高さ90cmから落下し、左足親指（ゴム長靴履き）を直撃した。	56	50～ 99
5	11～ 12	惣菜作業場にて床の清掃作業中に地面にあったホースの上を通行する際、左足で跨いだ後、他者が持ち上げて浮いたホースに右足が引っ掛かり転倒した。	55	50～ 99
5	11～ 12	デリカコーナーの作業場において、加工作業の片付けをしている時に（清掃時）、包丁が右手薬指に接触した。その際、包丁が右手薬指に深く入り、右手薬指を2針縫う怪我をする。	63	100～ 299
5	9～ 10	厨房で、包丁で食材の切り込み作業中、誤って左手親指を切創した。	22	30～ 49
5	12～ 13	床掃除をしていて、回転釜のお湯を両手鍋に入れ床に置こうとして、お湯が右足にかかり火傷した。	47	30～ 49
5	14～ 15	仕立工場にて魚網の仕立作業中に、仕立に使用するロープを踏み、バランスを崩して転倒し、右手を強打した。	55	30～ 49
5	15～ 16	お客様に無料でお渡しする氷をコンテナケースにストックしていた際、その氷を砕くため被災者がゴムハンマー、プラスコップで作業をしていたとき、ある程度砕いたところでコンテナケースを揺さぶったところ、ケースを持った手の指が	46	50～ 99

		ケースと床の間に挟まり、右手薬指にひびが入った。		
5	18～ 19	店内にて接客レジをしている時、テープカッター（重さ2kg）が手に引っ掛かり、足元に落ちた。	16	10～ 29
5	15～ 16	店舗配送口外に設置してある産業廃棄BOXに家具の引き取り処分品を入れ込む際に、廃棄BOX内に入って整理作業を行い、作業後にBOXから外へ出るためにBOXの縁（高さ約150cm）から外へ飛び下りた時、着地した際に左足の踵部を骨折した。	62	30～ 49
6	11～ 12	昼食の麺上げ時、重いザルを持ち上げて異変を感じ、痛みと背中に張りを感じた。	39	10～ 29
6	10～ 11	野菜を加工する為、キャベツ8個入りの重なっている籠を取ろうとして引っ張り、籠と籠の間に指を挟んでしまった。	61	50～ 99
6	18～ 19	作業場で掃除をした際、作業台にあったまな板（縦60cm×横90cm×高さ1cm、重さ5kg）を立て掛けようとした際、手が滑って落としてしまい、左足の甲を打撲した。	16	100～ 299
6	15～ 16	ベーカリー作業場にて厨房の清掃作業中、棚を前方に引っ張った際に、棚と棚の間に立て掛けていたまな板（2m×1m）と棚が前方に倒れ、左腕左手中指先端にぶつかり負傷する。	64	100～ 299
6	11～ 12	ストックルームで商品を戻す作業をしていた時に、商品を掛けるポールバーが、ジョイント出来る柱から片側だけ外れ落ちていたので、ポールバーを掛け直そうと持ち上げた際、柱に引っ掛ける部分が振り子の様に自分の方に回転してきて、右目に直撃した。	30	10～ 29
6	18～ 19	店舗ゴミ置き場入口でゴミを捨てようとしていたところ、備品置場から通路側にはみ出したトレーに躓き、開いていたゴミ置き場のドアに左肩をぶつけて転倒した。	64	100～ 299
6	16～ 17	事業所において、乾燥庫の中へお弁当箱を運び入れる作業を行っていた。バットに入った弁当箱（約20kg）を台車からおろした瞬間、腰にビリリッとした痛みがはしり、負傷してしまった。	55	30～ 49

6	1~2	加食住居バックルームでカートラックの運搬時、立て掛けてあったスチール製平台に接触し、平台が倒れて左足甲に接触し、左足甲が腫れ、骨にひびが入る。	57	100 ~ 299
6	7~8	朝バイトをしている時、ポットのお湯の取り替えをしようとしてポットを逆さにした時、ポットの下を支えていた右手にお湯がかかって、火傷をしてしまった。	20	10~ 29
6	12~ 13	厨房内洗い場において、シンクに強化磁器の食器を入れ、食器洗浄作業をしていた。シンクに食器を入れた時に食器が割れたことに気付かず、手を入れてしまい、食器の破片で右手薬指を切創した。	67	1~9
6	6~7	玉葱の下処理中に、手が滑って手を負傷した。	29	50~ 99
6	14~ 15	屋内フットサル場にて、社内研修の一環として実施した社内運動会にて、競技スタート後すぐに競技用の綱に引かれて左手首を逆に反らしたため、左手首を負傷した。翌日に腫れが見られ、左舟状骨骨折と判明した。	46	50~ 99
6	16~ 17	店舗従業員駐車場において、駐車場に隣接している植栽の枝切作業中、枝を集めて後方へ下がった時に、右足が車止めに引っ掛かり左側に転倒した。その際に左手をつき、左手首を骨折した。	60	50~ 99
6	13~ 14	施設内食堂ホールにおいて、使用した予備の椅子をホールの隅に片付ける際、3脚重ねた椅子を引こうとしたところ、誤って手が滑り、足元に倒れてしまい、左足親指に当たり負傷した。	79	1~9
7	9~10	作業場でまな板を洗った際、まな板の上に包丁を置いたまま洗っていたところ、ぶつかり左手人差指を切った。	59	500 ~ 999
7	17~18	当該事業所において、床にこぼれた油をお湯で流すためにひしゃくを使ってカメラから食缶にお湯を移していた時に、誤って長靴の中にこぼしてしまい右足甲を火傷してしまった。	60	10~ 29
		インテリア売場において作業中、什器（棚板約7kg）と受金具（約1kg）を手に持ち運搬中に後ろから来たお客様に呼び止められた。その際、進行方向と逆の方向		

7	16~17	に右足を軸に振り向いた。（真後ろ）その時に右手に持っていた什器（約8kg）の荷重が右足に加わったことにより予想以上に体が反転した。その反転を止めようとしてさらに右足に力を入れたことが影響し激痛が発生した。当日は様子を見ていたが、翌日になっても痛みがひかなかった。	37	30~ 49
7	17~18	惣菜作業場でとんかつを揚げていた時、側にあった番重が崩れそうになったため咄嗟に左手で押さえようとしたところ、その反動で右手がフライヤーに入ってしまった。当日は発生時間も遅く、市販の薬を自ら塗り、冷やした。	53	100 ~ 299
7	8~9	鮮魚作業場にて、マグロを包丁で加工中、左手で包丁の先端を押さええていたが、包丁を握っていた右手を動かした際に包丁が滑り、左手の平の中央部分を刺してしまった。	34	100 ~ 299
7	12~13	1階食品レジにて、精算業務中、隣のレジで精算していたお客様の子供がついたてを倒す。左手で押さえようとして、体を捻ったとき左側腰から背中を痛める。	36	100 ~ 299
7	9~10	店舗カウンター内で、事務所からカウンター内に移動するときに、折りたたみコンテナが倒れてきたのを避けきれず、躓いて転倒した。	47	10~ 29
7	10~11	ブリュレ（表面をキャラメル状に焼くプリン）をバーナーで焼き、所定の場所にバーナーを戻したところ、近くにあったプラスチック製の洗濯干しが僅かのこったバーナーの火で溶けたため、あわてて右手で持ち上げたところ、溶けたプラスチックが右手首に落ち火傷をしてしまった。	34	10~ 29
7	13~14	一番大きいサイズのまな板を保管庫から取り出す際に手を滑らせ落下する前にキャッチした時、まな板の重みで左肩を脱臼。まな板保管庫から、右手で重さ約2.5kg左手で約4.8kgのまな板を片手で取り出し、保管庫横の調理台にまず右手で持っていたまな板をのせた。その後、左手に持っていたまな板を調理台にのせるために腕をふり上げた際にまな板の重みで左肩を脱臼。	43	10~ 29
7	14~15	商品管理口で一人で納品を片付けているときに、パレットを倒そうとして足の上 に落ちた。	32	50~ 99
		店の看板の壁掛け設置をしていて、イスに乗って作業していたためイスの上でバ		

7	16~17	ランスを崩し、看板をかばって床に転落、その際手をついたため、腕を骨折した もの。【対策】安易にせず、脚立等を使い、足場を固定するよう改善する。	58	1~9
7	12~13	青果加工場において被災者が売店の商品在庫の有無を確認するため売場へ移動す る際、加工台の横に荷物を積んだコンテナにつまずき転倒した。誤って左肘を床 につき、骨折した。	58	50~ 99
7	19~ 20	翌日葬儀で使用する会場を準備中、6人掛け折りたたみ円卓を開く作業をしてい たが、声掛けと円卓を開けるタイミングが合わず円卓が倒れ被災者の左足を強打 し、激痛があった。	67	1~9
7	11~ 12	店舗農産作業場から店内売場に入るスイングドア付近において、売場点検の際、 店内に入ろうとしたところ、床に敷いてあるマットの端が浮いていたため、右足 つま先がマットに引っ掛かり、右腕から前方に転倒し、右胸を床に打ち負傷し た。	58	100 ~ 299
7	16~ 17	女子更衣室の中で立ち上がろうとしたとき、マットがずれて、そのマットに躓き 転倒し、肩と首を打った。	50	50~ 99
7	16~ 17	施設内（厨房外）のグリストラップを掃除中、立て掛けていた鉄製の蓋が倒れ、 指が挟まり骨折した。	32	1~9
7	16~ 17	鮮魚売場にて、バックヤードから店内に出たとき、床に敷いてあったマットに躓 き転倒した。その際、両手に商品を持っていたため、左足と顔面左側を打ちつけ た。	64	50~ 99
7	17~ 18	従業員駐車場からバックルームに入る外の通路で、カゴ車留めのチェーンを跨ご うとして、チェーンに足が引っかかって転び、右膝を打った。	65	100 ~ 299
7	13~ 14	売店の閉店準備中、ポットの残り湯を店内の手洗い場に捨てようと、ポットを持 ち上げ蓋を開けた。その際、蓋はポット本体に付けたままであったが、半分程度 湯を捨てたところで湯気で手が滑り、バランスを崩したと同時に蓋が本体から外 れたため、一気に湯がこぼれ、両足にかかってしまった。	63	10~ 29
	9~	洗浄室で食器洗浄作業中、食器を運ぶ等で移動していた。食器を入れるためのカ		10~

7	10	ゴを4～5段積み上げている横で、足がもつれてバランスを崩し、勢いよくカゴに倒れ込み、左脇腹を強打して転倒した。	59	29
7	15～ 16	配達先の組合員宅玄関前で、空の保冷箱（45W×30D×22H）を回収するため、立ったまま膝を曲げず、腰だけを曲げて持ち上げた際に、腰に痛みを感じた。	22	50～ 99
9	14～ 15	店舗にて品出しの為、重量物を載せたカゴ車を運搬中、カゴ車を止めようとしたが止まらず、ラックの柱とカゴ車に右手首を挟み負傷した。	30	1～9
9	13～ 14	2台積み重なっていたギフト木平台を下に下ろし、手を滑らせ自分の右足に落としてしまった。1人で作業をしていて、持ち上げた際に不安定であった。	41	100 ～ 299
9	9～ 10	セールスエリア内において、コーヒーマシンの入れ物を左手で取った所、横にあったデカンタが落ちそうなので右手で押し込んだ際、左手も前に行ってしまい、その左手に熱湯がかかり、火傷をした。	18	10～ 29
9	14～ 15	作業場内において、焼きたてのパンがのっている天板（約1.5kg）を右後方のラックから前方のテーブル（高さ80cm）へ移す際、天板を長く（5秒～7秒くらい）持ってしまったため軍手の上から熱が伝わり、熱いと思い手を放し勢いよく手を引いた所に右後方の高さ170cm×縦55cm×横47cmのアルミ製のラックの13段あるうちの9段目あたり（床下130cm）に自身の右肘を強打するに至った。	22	50～ 99
9	7～8	車販準備室で、コーヒーポットにホットコーヒーを抽出後、ポットを床に置こうとして、ポットの取っ手を右手で持ち、左手はポットの底に添えた。そして、ポットを持ち上げた際、ポットの底についている茶色のカバーが外れそうになったため、カバーを押さえようとして右手を取っ手から外してしまいポットが落下、右足の親指に落下した、コーヒーポットが当たり負傷した。	31	300 ～ 499
9	10～ 11	駐車場にて、2tトラックの荷台に乗り込み、荷おろし作業の手伝いをしていた。崩れかけた箱をとっさに支えようとした際にバランスを崩し、足場の台から落下し、右肘を強く打った。	43	10～ 29
9	20～	店舗内、お客様買い物精算時レジ周囲にて、レジ精算したお客様買い物カゴを荷入台まで運ぶ際、収納してある精算後グレー色カゴ回収台車（縦36cm、横	68	100 ～

	21	50cm、高さ25cm) 内のカゴの中に、誤って右足を入れ、そのままの状態で行進し、荷物を両手で持ったまま開脚状態であった。		299
9	11~ 12	調理場洗浄棟内で排水溝にたまったゴミを取るため、グレーチングを両手で持ち上げて横に置こうとした、床から高さ5cm位の位置で両手を離れた際、左手中指が抜け切らず、床とグレーチングの間に挟んでしまった。その時は痛みを感じただけだったが、業務終了後、しばらくしてから青黒く腫れてきたことと痛みが強くなってきた。	38	30~ 49
9	21~ 22	デリカ作業場にて、作業台上のラックからペーパータオルが落ちてきた為、両手を伸ばして手で取ろうと体を左へ傾けたら、右足のつま先が作業台下にあるダストカートに引っ掛かり、床に転倒した。	55	100 ~ 299
9	10~ 11	レジカウンター内で使用済み買い物かごを避けようとしたがバランスを崩し転倒、転倒時に右膝から転倒し半月板が割れた。	55	1~9
9	10~ 11	店舗出入口付近にて買い物カゴを4~5個持って出口側にあるカゴ置場に置こうと移動していたところ、床にあるマットでつまずくような感じで転びそうになったのを踏ん張ったところ、右足首から「ブチッ」という音がして腫れてきた。捻挫だと思い湿布を貼って数日様子を見たが足首が2倍に腫れてきたので、受診したところ、右足首を骨折していると診断された。	65	50~ 99
10	7~8	店舗内鮮魚作業場に入る際、掃除道具の水切りとモップが倒れているのに気付かず、柄の部分につまずき右ひじより転倒し、床に強く打ちつけた。	65	30~ 49
10	11~ 12	作業場で包丁を使用し鶏肉を切っていた際、肉を押さえていた左手が滑って左手薬指を切った。	43	300 ~ 499
10	15~ 16	1階雑貨売場にて、商品展開時の演出のため、ダンボールを切っていた時に、カッターを仕切板に当てて直線に切ろうとしたが、仕切板を押さえていた左手側にカッターが滑り、左手親指を切創した。	26	100 ~ 299
10	13~ 14	店内サービスカウンター内で作業をするためカウンターへ入ろうとしたところ、カウンター横のレジ前に設置していた精算済みカゴを置くための台に足をひっか	63	30~ 49

		け転倒した。右手首に痛み腫れが生じ、右手首3ヶ所複雑骨折と診断される。		
10	6～7	自社工場1階作業場で、水槽に異物が浮いていないか点検作業をしようとしているとき、床においてある掃除用のホースにうっかりつまずいてころび、左足のくるぶし上部を打って骨折した。	58	1～9
10	11～ 12	正面玄関にて、カゴをいつもの倍を片付けていたところ、突然、腰に痛みがきて、早退した。	44	50～ 99
10	15～ 16	当該事業所において、お湯であたためたかぼちゃを切っていたところ、かぼちゃを滑らせて、左手を包丁で切った。	42	1～9
11	10～ 11	厨房で、揚げてから網で油をきっておいたフライ魚をホテルパン（料理を盛って提供する四角い容器）に盛り付けようと思い、IHヒーター上に積んであったホテルパンから1枚を抜き出した。ところが、電源が切れていなかったのか、ホテルパンが加熱されていて、触った左手の人差し指・中指・薬指・小指を火傷した。	50	10～ 29
11	9～ 10	南瓜を包丁でカット加工作業中、誤って左手人差し指を切ってしまった。	63	50～ 99
11	9～ 10	洗い場で食器洗浄作業中、食器洗浄機への食器投入前に、洗浄機の前の方に番重を置き、温度設定（47度）の湯を流しながら番重に入れる作業をいつも通りにしていた。右手にひりひりとした痛みを感じた為、受診した。	55	30～ 49
11	10～ 11	店舗内青果作業場において、ラップをかける作業をするために収納場所からラップを取り出そうとした際に、手元から滑り落ちたラップが左足の上に落下し、左第五趾末節骨骨折を負った。	52	50～ 99
11	11～ 12	調理室で、パン箱移動中、トースト成型している時、大型パン箱を移動の際に、パン箱を積み重ね過ぎてしまい前方がよく見えなくなって、調理台車とパン箱に左手薬指を挟んだ。左手薬指を挟んだ際に、関節捻挫の怪我を負った。当日は平気だったが、翌日以降に悪化したため、後日に通院した。	33	10～ 29
11	21～ 22	店の売場において、約2mの位置にPOPを設置する際、POP設置部分の上に設置されたポスターを少し手前に動かし、棚板にPOPを取り付けた後、ステップツールを下りていたところ、突然ポスター（75cm×120cm）が落下した。ポスターフ	24	10～ 29

		レームが頭部に衝突後、右手にも接触した。その際、頭部、右拇指の付け根を負傷した。		
11	12～ 13	店内にて、レジにてフードのヒーティング作業中、オープンシートを交換中、シートに付着していたチーズが左手の掌につき受傷した。当日は勤務終了後、病院へ行った。	22	30～ 49
11	16～ 17	店内で従業員用トイレを使用する為にトイレ用スリッパに履き替えようとしたが、右足を乗せた時にバランスを崩し右足をひねって右足甲を骨折した。	51	100 ～ 299
11	18～ 19	当該事業所において、45cm×65cmの配膳用のお盆を洗浄し、乾燥させるため右手に持ち作業台上のスタンドに立て掛けようとしたところ、作業台と体の前に台車があり、バランスを崩した。その際に持っていたお盆を手から離してしまい、作業台に置いていた左手指の上に落ち打撲した。	63	50～ 99
11	18～ 19	台が水で濡れていた為まな板が滑り、右足の上に落ちた。（当日、痛みを我慢していたが酷くなった為、翌日受診）	22	300 ～ 499
11	13～ 14	接客時にカウンターの上の配線ダクトに付いている9cmの筒状のスポットが落ちた為、接客後、高さ85cmのカウンターに上り、そのスポットを取り付けようとした時、足を滑らせ、その際、右足から落ち倒れ右足が動かない中、何とか起き上がり店長に電話連絡（休憩の為店外にいた）し店に帰ってもらい、状況を説明した。その後、ご主人に迎えに来てもらい家から一番近い病院に行き治療を受け、右足踵の骨折と診断された。医師から市民病院に行くよう指示され、後日行き、手術し入院となった。	69	100 ～ 299
12	11～12	フライヤーで揚げた若鶏の唐揚げを大きいバットに入れて（約8～10kg）、それを持って、鉄板側作業台へ運んでいるとき、値付機のあたりで、胸に痛みを感じた。	61	100 ～ 299
12	16～17	売場にて、銘店コーナーから通路に出ようとした際に、出口横に置かれていた、清算済の空の買物カゴを積むセルフカゴキャリアに足を引っ掛けてしまい転倒し、売り場床に後頭部を打ちつけた。	46	50～ 99

12	10~11	販売するチキン調理の為、バックカウンター内にある電子レンジにシリコンスチーマーに入れた4本のチキンを入れ、それを3分50秒加熱して取り出した際に、スチーマー本体が歪んで蓋が開き、蒸気が持っていた手にかかり、「熱い」と思った瞬間に持っていた右手を離してしまい、中に入っていた水分と油がこぼれて右太ももとひざに掛かり被災した。	21	10~ 29
12	13~14	売場でサッカー台（高さ70cm）に上がりレジの時計を修正した際、サッカー台から着地したところ、左膝を脱臼して転倒した。転倒した際に頭をぶつけ、脳震盪を起こした。	43	50~ 99
12	7~8	開店作業中、ミニキャリーに載せて店外へマテハン類を運搬し、店内に戻った際、マットに躓いて転倒し、左腕を骨折した。	56	10~ 29
12	20~21	事業所内洗浄コーナーで洗浄後のトレーをかごに立てて入れ、食器乾燥機の奥にいれようとした際、トレーが倒れてかごとトレーの間に右手の薬指の第一関節が挟まってしまった。	63	10~ 29
12	15~16	勤務終了後、退社の際、急いでいたため従業員駐車場の敷地区切の黄黒ロープ（高さ60cm程）を跨いで入ろうとした時、足が引っ掛かり前方に転倒した。荷物を持っていたため肘から落ち骨折した。	61	30~ 49
12	11~12	本社1階仕込み室において、左手に翌日使う冷凍食材を持ち、右手の包丁（刃渡り18cm）で袋を切ったあと、左手の食材を置いて次の作業に移る際、誤って包丁の刃先が左手親指部分に触れ負傷した。	29	30~ 49
12	12~13	作業場の出入口付近の作業台でミニクロワッサンの袋詰め作業をしていた際に、売場の商品出しを終えた従業員（パートタイマー）が品出し用トレーを持って小走りで作業場に戻ってきて、被災労働者に衝突した。加害者が持っていたトレーが被災労働者の左わき腹に強く当たった。当日は大丈夫だと思っていたが、翌日に痛みが強くなってきたため、病院で受診した。	26	50~ 99
12	15~16	惣菜バックヤードで商品を運搬中、清掃していた従業員の横を通った際、清掃に使用していた水切りに足を引っ掛けて転倒した。	71	100 ~ 299

12	17~18	惣菜バックヤード内のフライヤー前において、清掃と片付け作業中、グレーチングの上を歩いたとき、足を滑らせて転倒しそうになった際、誤ってフライヤーの中に両手を滑らせ肘付近まで入り、両手・両腕に火傷を負った。	60	50~ 99
12	23~24	仕事が終わりに更衣室に向かう途中、惣菜売場の前の通路が油っぽく滑り易くなっていた。その通路に黒いマットが敷いてあり、マットの上を少し急ぎ足で歩いていたところ、マットごと右側に滑るように転倒し、右足の甲を強打した。	44	1~9
12	10~11	鮮魚売場前で冷ケースの棚間調整中に、棚受けに棚を掛ける際、棚が手から滑り落ち、その際に隣に掛けていた棚と滑り落ちた棚の間に左手小指を挟まれ、爪が割れ、骨折した。	35	50~ 99
12	6~7	店舗出入口（風除室）にて商品搬入中、後ろから来たカーゴに足をとられ転倒し、膝を打ち骨折した。	60	50~ 99
12	17~18	事業所において、夕食に提供するバナナを配膳しようと、盛付台に取りに来たとき、別の人からバナナの皮を片づけようとして、ゴミ箱を盛付台の方へ滑らせた。その際、ゴミ箱にぶつかってしまい、右足脛が腫れた。	67	10~ 29
12	13~14	病院1階の食器洗浄室にて、病院給食の食器洗浄を行っているとき、給食配膳用の大型食器トレイを10数枚重ねて持ち上げた際、腕を捻って負傷した。	68	500 ~ 999
12	10~11	店舗室外の自動販売機前をホースを使って水を流していたとき、右に回転した際に足元がホースに引っかかり、そばにあった木の柱に顔をぶつけて転んだ。その後、段々と鼻の辺りが腫れてきた。	75	10~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html